

2学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

2学年通信 43号 通算 107号

2016.8.18 (木) 発行

好きなことを書いてみようと思ふ I

文責 横山

明日は始業式。この通信は前日に書いていますが、始業式前日で思い出すのは小学校のこと。6年間、いつも前日は泣きながら宿題をやっていた。1日で自由研究、1日で絵日記、1日で読書感想文 etc. でも、やっつけ作業であったとしても「やらなくちゃ！」という気持ちがあって、何とかデッチ上げたのは我ながらスゴイと思う。その成果として、今も「やっつけ仕事」は得意な方で、質さえ問わなければ単位時間内に仕上げる集中力と馬力はあると思う。それも1つの仕事の仕方ではあるけれど、質（クオリティ）に拘る気持ちも実は大いにある。

私は結構めんどくさがり屋なので、他者をお願いできることで、他者の方が上手な場合は迷いなくお願いする。例えば車の洗車。「横山は車好き何じゃない？」という声が聞こえてくるようだけど、実は贅沢にも車は2台所有している（2台とも軽自動車だけ）。そのうちの1台「本命車」は絶対自分で洗う。それも太陽の直射を避けるため朝朝夕方限定。もっと言うと、雨の日の方が傷つき難そうなのでカップを着て（あるいは海パンで？）洗車をする。これは、作家 五木寛之の「雨の日には車を磨いて」に影響を受けた。これは1988年に出版された本で、日本がバブル最高潮のとき。五木さんも車マニア。ちなみに本命車は、煙草はもちろん室内での飲食は一切厳禁。妻がペットボトルのお茶を車中で飲んだときには、ドライブ先に置き去りにしてやろうか思った、位に本命車には拘る。そんなこともあり、家族は乗りたがらない。でもいい。私の宝物だから。一方、もう一台は足車と割り切って乗る。ちなみに「足」で思い出しましたが、バブルの頃はアッシー君と呼ばれる男達がいたので興味のある人はご両親に聞くといい？ でも「足」車と言う名は、何だか車に失礼な響きがあるので「ホッケー用具運搬車」、以後は略して「ホ用車」とする。このホ用車の扱いは適当。この適当さは、自動車評論家の福野礼一郎さんにインフルエンサー？されたもの（かもしれない）。ちなみに福野さんにはダブルリとハマった。各種エッセイも超絶面白いのが「車はかくして作られる」シリーズは秀逸。工学部でモノ作りしたい人には是非読んでほしい本。また彼は、あの走り屋雑誌 OPTION 創刊時の副編集長でもあった人。著書は全て所有。ここまでいけば、同じ自動車評論家の「沢村慎太朗」を紹介しないわけにはいかない。彼を知ったのは「午前零時の自動車評論」だけれど、彼の著書は「スーパーカー誕生」が究極。800ページオーバー、本の厚さ15cm、値段は何と5000円！何て本を自分以外に誰が買うのか？ と思っていたら、最近1200円程度で文庫が出た。しかし福野さんも沢村さんもメディアに出ないのに、これだけ愛読者がいることを鑑みると日本人のセンスも捨てたものじゃないと思う。イイ物が（イイ人が）相応に評価される社会でありたいね。しかし、始業式からこんな話でいいのかな。これもSMAP解散のせいかな？

南陽っ子の趣味・特技 etc. その2（最終回）

2年4組 S. Y さん 陸上部

「電車通っていいなあ。」ってよく言われますが、みんなが思っているほどいいものではないと思います。朝はギュウギュウだし、帰りもなかなか座れません。単語や文法を覚える時間にあてられるのはありがたいことですが、朝の眠気はなかなかです。しかし、1つ電車通でよかったなあと思うことは、普通に学校生活を過ごしていたら出会えなかったであろう人と仲良くなれたことです。Rとは中学校は一緒でしたが、クラスが違うこともありほとんど話したことがありませんでした。でも、電車で話して一緒に登下校をするようになってほんとうにくだらないことで大爆笑して、すごく仲良くなれました。Hと仲良くなったきっかけもRです。（たぶん!!）そんな登下校のいちばん多く過ごしているの言うまでもなくKです。暑い日も寒い日も楽しい日も嫌になる日も、Kと一緒に電車に揺られています。テスト前は二人で必死に課題をしたり、模試の後は傷をなめあったり、2人とも疲れてぼーっとしたり、話が止まらなくて言葉のキャッチボールができなくなったり…。毎日元気をもらっています。（たぶん。）最近「何時電？」とか「どこで勉強してく？」とか聞いてくるし、元気が出なかった日にはめっちゃくちゃ率先して抱きしめようとしてくるし（「1回だけだよ～」って言われそう。笑）もしかしたら彼女も私のことが大好きなのかもしれません。あ、今もすぐに既読ついた…。そういえばこの間すごく悩んでいた日に「もう！YにはKちゃんがいるでしょ♡」って言って1人で照れてました…。

まあ、最近大人になった（らしい）思ちゃんとずっと約束している「パフェ」にはやく行けたらいいなあと考えています。行こうね～。

2年5組 S. N さん 陸上部

私が最近幸せになれる瞬間について書きます。

1つ目は、陸上の練習終りにドトールのソフトクリームを食べることです。あの味！そしてコーンのさくさく感！最後の最後までアイスがぎっしり入っている所に幸せを感じます。2つ目はお風呂あがりにコーヒー牛乳をのむことです。牛乳とコーヒーの割合は1：2で一気飲みした時ののどごしが最高です!(^^)! 3つ目は、幸せになれるというか、陸上選手の動画を見ている時は夢中になれる瞬間です。イメージがふくらむとワクワクします。

最後に、最近ふと時計を見ると22：22なんです… なんてでしょう…。以上で終わります。

2年4組 I. M さん バドミントン部

私の趣味は南陽市の図書館に通うことです。もともと家が近いので、小さいころから親に連れて行かれた記憶があります。本格的に通い始めたのは中学校からで、そのころは、ひたすら漫画を読んでいました。高校生になった去年からはそこで勉強する時間が増え、今でもテスト勉強はそこでしています。僕は南陽市の図書館の雰囲気は最高だと思っています。事務の方の明るい挨拶。新聞や本をめくる音。勉強をしている人たちの表情、行かない理由がありません。また図書館は2階にあるのですが、1階にあるえくぼプラザではさまざまなイベントがあるのでそれも楽しみです。

2年5組 T. H さん 陸上部

自分の好きなことについて書きたいと思います。たくさんあるので2つに絞って書きます。

まず1つは、プロ野球のヤクルトの応援です。5歳の頃からヤクルトを好きで、今でも毎日応援しています。最近では、一番好きな由規投手が復活を果たし一軍の公式戦で投げたことがとても感動しました。これからも一人のファンとしてヤクルトを応援していきます。

2つ目は、RADWIMPS の音楽を聴くことです。「25こ目の染色体」という歌が個人的には1番好きです。他にも「トレモロ」や「タユタ」なども好きです。RADWIMPS の歌は歌詞の意味が深いので心に響いてきます。高校を卒業したら、S.Y君とライブに行くことを楽しみにしています。

2年4組 S. A さん 調理科学部

私の好きなことは、スポーツ観戦です。テレビでみるのも、応援に行くのも大好きです。1番好きなのはサッカーです！岡崎慎司選手が大好きです！私のまわりの友達みんな内田篤人選手が好きだって言いますが、岡ちゃんだって負けていません。あとはバレーボールも好きです！バレーは男子も女子もどっちも面白いです。女子はリオ五輪に出場するのでたのしみです。男子バレーは迫力があって見ていてスッキリします。あと、柳田選手と福澤選手と石川選手がほんとうにかっこいい。その他は野球も見るし、フィギュアスケートも見るし、バスケットか、水泳も見ます!今年の夏はリオ五輪もあるし、甲子園もあるし… 楽しみですね！

2年3組 I. K さん ソフトテニス部

特に趣味・特技がないので、私の好きな時間について書きます。私は下校する時間が結構好きです。電車で友達と話したり、一緒に勉強したりして帰るので毎日あっという間に感じます。みんな優しいので私の話を聞いてくれます。私もみんなの話聞けるかな？電車で音単古単の勉強をよくするのですが、友達と一緒にすると1人でするより頭に入ってきてとってもいいです。実は下校の時間が楽しみです。中学校もクラスも全然違う人と友達になれたり、電車通もけっこういいなと思っています。朝早いのは苦手だけど、朝何回乗り遅れたことかわかりません。米坂線が止まって先輩と9時電で帰った！みたいなのも後から考えるといい思い出です。たまにはそういうのも楽しいです。今日も、帰るの楽しみだなあ～！

2年2組 S. S さん 吹奏楽部

私の趣味は音楽を聴く事、歌を歌うこと、ふなっしーを見る事です。小学生ぐらいから聴く事や歌う事が好きです。私が歌を聴くポイントは歌詞です。良い歌詞だと何回もリピートして聴いています。最近、友達に勧められた SEKAI NO OWARI の Fight Music や銀河街の悪夢や miwa をよく聴いています。特に印象に残っているのは、題名のない音楽会という番組でやっていた作詞木下牧子、作曲まどみちおの「おんがく」とうた魂という映画の中で出てきた合唱版の「あなたに」の2曲です。

YouTube にいろいろな音源がありますが、大人の方より学生の方が好きです。歌詞もメロディーもすごくいいのでぜひ聴いてみてください。ふなっしーも好きです。*写真は映笑さんからです。



2年1組 T. Y さん ソフトテニス部

僕は 自分の好きなことについて書きます。僕は友達と遊んでいる時が1番好きです。高校生になってからは忙しくて、あまり遊べないけど、中学生のときは休みの度に川に行って遊んだり、山を探索したりして朝から晩まで遊んでました。怒られてばかりだったけど、楽しくて仕方なかったです。そして、そんな時を過ごせたからこそ、みんな最高の仲間です。勉強も大事だけど遊ぶことも大事なことだと思います。

2年3組 G. S さん サッカー部

私の趣味はスポーツ観戦です。私はサッカーやテニスの試合をよく見ます。プロの試合からは学べるのがたくさんあり、見ていてとても面白いです。今年はオリンピックがあるので様々なスポーツの試合を見るのがとても楽しみです。

2年5組 S. M さん 調理科学部

私の趣味は音楽を聴くことです。最近、とにかかずとクラシック音楽が好きです。もともとピアノを習っていてある程度クラシックに興味があったというのと昔やっていた「とんがりボウシと魔法の365にち」というゲームソフトから好きになりました。このソフトを知っている人はあまり多くないと思いますが、このソフト、BGMが全部クラシックの名曲を集めてアレンジしたものになっています。そうだと気付いたのは、ショパンの「華麗なる大円舞曲」を聴いたときです。当時は曲名すら知らなかったの、必死に曲名を検索して見つけました。それから、片っ端から曲名を調べて全部原曲を聴きました。原曲もとても素敵ですが、アレンジが本当に上手くて、綺麗で、ゲームの世界観が完璧に表現されていて…！完全に惚れこんでしまいました。1曲1曲が、春、夏、秋、冬のそれぞれの季節にぴったり合っていて、もはや選曲した方々を尊敬します。

ここで原曲の話に戻ります。このゲームソフトがきっかけで好きになった曲を紹介します。まずはボロディンの「ダッタン人の踊り」というオペラの曲です。異国からさらわれてきた娘たちが故郷へ向けて歌っている曲で、切なげでとても美しいメロディーです。この曲には歌詞が付いていてそれがまた心打たれます。たぶん1番好きな曲です。次はドヴォルザークの「コモレスク」です。耳にしたことがある人も多いのではないかと思います。明るく軽快なメロディーで、自分的には夕焼けの田舎道を歩いているような感じの曲です。途中から曲調がガラッと変わるところが特に好きです。次はサティの「ジュ・トゥ・ヴ」と「ジムノペディ第1番」です。メロディーがツボすぎます。ずーっと聴いていたい曲です。まだまだあります。ムソルグスキーの「展示会の絵」という曲はいくつかの曲から成っているもので、特に一番最初の部分と終盤がお気に入りです。落ち着いていて、格調高くて、それでいてかっこよくて、もうほんと好きです。あと、ゴセックの「カヴオット」やドビュッシーの「夢」、ゼビーのカルメンより「ハバネラ」、動物の謝肉祭より「白鳥」などなど……!! …このくらいにしておきます。いつか今挙げた曲を全部弾ける日が来ればいいな…。時代を越えて愛されてきたクラシックのメロディーは、ときには癒しをくれたり、力をくれたりします。多分…いや、ゼッタイ。皆さんも、勉強とか部活で疲れたなっていうときは少しだけでも聴いてみてください。お気に入りの1曲が見つかるかもしれません！ Ps 南陽の皆さん素敵なお文章ありがとう。次はいよいよ米沢市民か！